

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

児童デイサービス職員5名対象

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			・スペースは十分確保出来ている。
	2	職員の配置数は適切であるか	3	2		・必ずしも子ども2名に対して職員1名の対応ではないが、利用者の相性面や特性に応じた職員配置は出来ている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	3	1	・玄関先にスロープやトイレに手すりがある一方で、入ってすぐに段差がある。しかし、普段日中活動をしている中で支障になっている程ではない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		5		・月に1度、対応する職員で会議を開催して、個別や業務について検討をおこなっている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	1	2	2	・毎年評価表で上がった、改善点などは改善に向けて努力している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	3		・HP公開をH31年度より実施している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		3	2	・第三者による外部評価は実施出来ていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	1	4		・内部研修には職員全体が参加をして、外部研修にも必要に応じて参加をしている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1		・今期より、ニーズ整理シートを活用して計画を立てており以前より細かく設定をすることが出来ている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	2	2	・アセスメント取り方に不十分さがある。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			・常勤職員中心でプログラムを検討している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			・季節や子どもの年齢に応じたプログラムを組んでいる。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	3		・制作や集団での活動等を設定して取り組んでいる。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			・個別、集団活動を組み合わせた計画は作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	3		・法人全体での打ち合わせはあるが、児童対応職員での打ち合わせの時間はない。しかし、事務処理の時間などに話し合いをして、常に統一した支援が出来る様にコミュニケーションをとっている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	2		・振り返りをして、気になることは日誌に記録として残している。 ・必要に応じて、業務日誌に記載をしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			・支援記録はしっかり残している。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	2		・6ヶ月に1度見直しをおこなう。 ・短期目標を設定して取り組むことも良いと思う。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	2	3		・余暇の活動を始め、創作活動や学校との連携がとれている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2	3		・管理者や児発管が出席している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	1		・学校との連絡をおこない、スムーズでトラブルはない。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	2	1	・医ケアが必要な子どもは現在いない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	2	1	・保育所、幼稚園との連携がとれていない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	3		・ケース会議の場で話す機会はある。 ・主に計画相談の方と話すことが多い。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		3	2	・特にない。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		2	3	・何か交流の機会のある行事があっても良いと思う。 ・特別設けることはしていない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	3		・参加する機会があれば参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3	2		・伝えているが、課題についての共通理解はその都度おこなっていない。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		4	1	・特にない。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	2		・毎年、契約更新時に説明をしている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	2		・悩みには応じており、迅速に対応するように心掛けている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		3	2	・現在はなし。今後は計画したい。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1		・苦情があった場合にはすぐに対応できる体制は整っている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1		・毎月メールの様子などを掲載した情報は通信として発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	4	1		・事務所の鍵付きの棚で保管している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3	2		・必要に応じてノートの利用をおこなっている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3	1	・児童デイだけではないが、法人としては開催している。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	3		・周知までには至っていない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	1	4		・年に2度、避難訓練を実施。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	1	4		・法人で虐待防止の研修を実施している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		5		・現在は身体拘束に該当する子どもはいない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		4	1	・現在はアレルギー対応の子どもはいない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		3	2	・事故が起きた後についてはしっかりと話し合いが出来ているが、事例集を共有することはない。 ・事例集などの用意はしていない。